

住民参加型の里山保全活動を活かした 居場所と人づくり

～森林環境学習プログラムの策定と実践～

活動地域  愛媛県



高校生の里山保全体験 (宇和高校)

課題

過疎化、高齢化が進む地域で、高齢者も参加できる住民参加型の活動と、より多くの人たちの居場所、人づくりに活用できる実施体制が求められている。

目標

里山保全活動をいかした森林環境学習プログラム開発と試験的実践。活動の広報により地域が継続して里山保全に取り組み、循環型農業を普及するための農園運営の基盤ができる。



今後の展望

災害から発想された取り組みから、住民主導型の新しいコミュニティを形成し、長く持続できるものとする。

ひろげる助成

1年目

実践

活動内容と成果

- 森林環境学習プログラム開発のため、里山保全活動をいかしたワークショップ10回、高校生を対象にした里山保全体験 (延べ13日) を実施。参加者329人
- 里山見守り隊による保全活動8回、地区住民からの依頼による活動 (農道土砂撤去、道路沿いの樹木伐採等) を実施。参加者111人
- 里山見守り隊商品カタログ「里山のめぐみ」を1,000部作成し地区内全戸、関係機関等へ配布。また個別に取組みの説明を行った地区住民から循環型農業で生産した野菜を提供してもらい、マルシェ・イベントで試験的に販売。生産物商品化を図っている



親子でジャガイモ収穫体験

プログラム開発WS参加者 **329人**

里山保全活動参加者 **111人**

今年度計画の達成度 **90%**

全体計画の達成度 **35%**

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

計画していた里山保全活動を、ワークショップとしてどう実践するか。

■ 工夫した点

活動のたびに、参加者から意見を聞き取りニーズを把握した。

〒797-0010

愛媛県西予市宇和町明間

1766番地

電話：0894-67-0056

E-mail：kokuoumail@gmail.com

HP：http://www.pikara.ne.jp/donguri-oukoku/

